

賛助会北信

平成 29 年 4 月 18 日 発行
第 119 号
(公財)長野県長寿社会開発
センター北信地区賛助会
発行者:片桐 静雄

平成 29 年度北信地区賛助会総会と講演会のご案内

期 日:平成 29 年 5 月 23 日(火) 午後 1:00~総会 1:45~アトラクション 2:00~講演会

展示発表は朝から夕方まで行っています。

場 所:長野県飯山庁舎 3 階 大会議室

内 容:**総会** 平成 28 年度事業決算報告
平成 29 年度事業計画の承認 他

講演会 今年度は講演会の年です。

講師:中山晋平記念館長 下田由人 氏

演題:「北信濃出身の偉人に学ぶ」

—中山晋平の世界— (仮題)



写真は昨年度総会でのグループ発表の様子



賛助会グループ発表会



※ 講演に先立って、シニア大OBコーラスの皆さんによるアトラクション(合唱発表)があります。他に作品展も行われる予定です。

新入会員の紹介

会員減少に悩む本会ですが、昨年度末までに20名の方の入会がありました。ご紹介申し上げます。

中野支部：小林貞夫さん、春原洋子さん、滝沢禮子さん

飯山支部：大塚博子さん(再入会)、吉越一二さん 田村賢二さん 松永静香さん
鷲尾静子(再入会)

山ノ内支部：櫻井繁さん、湯本千里さん、望月多可子さん

木島平支部：土屋登志子さん、土屋順子さん、本山秀子さん、川口重喜さん、石川まつみさん
岩井眞理子さん、丸山みづほさん、池田よし子さん、湯本和子さん

北信地区賛助会活性化と発展のために、お力添えをよろしくお願い申し上げます。

新設グループの紹介



シニア大卒業生を中心に、新しいグループが生まれました。その名も学校支援ボランティア「ひまわり」です。

グループ長に吉越一二さんが就任されました。詳しい紹介は次号で紹介させていただく予定です。

北信地区賛助会からのお知らせ

1年間の予定

☆りらく・賛助会北信発行年4回

☆幹事会 年6回

4月・5月・7月・10月 1月・3月

☆グループ長会 年2回(7月・3月)

☆交流事業

マレットゴルフ大会 6月23日(金) 山ノ内支部主管

第3回ペタンク大会 6月初旬 木島平支部主管



詳細は七月発行の会報でお知らせいたします。



「諏訪大社・高島城を巡る旅」
十月三日(火)～五日(木)の内で企画中

木島平支部主管

第7回「信濃の国を巡る旅」

長野県長寿社会開発センター関係

☆2017 ねんりんピック(駒ヶ根市)

9/30(土) 茅野市運動公園ほか

12/2(土) 式典、文化・芸術交流大会(駒ヶ根市文化会館)

〃 囲碁将棋大会(駒ヶ根総合文化センター)

12/1(金)～12/3(日) 高齢者作品展(駒ヶ根総合文化センター)

詳しい案内は後日。
問合せは、北信支部へ。

長野県関係

☆ボッチャ講習会 が3月8日に飯山庁舎において行われました。

センター北信支部から3名、賛助会から金井サポーターが参加しました。

講師:鈴木文雄 長野県障がい者スポーツ指導者協議会会長

『ボッチャ』って何? 重度の脳性麻痺者や同程度の重度障がい者



四肢にある人のために、ヨーロッパで考案されたスポーツです。

ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競う競技です。カーリングのように相手のボール

を弾いたりして、自分が優位に立てるよう位置取りをしていきます。的を弾いて移動させることもできるため、カーリングとは一味違う戦略で臨み、魅力ある競技です。



飯山支部定期総会



飯山支部では年1回の総会を、3月22日(水)、市内なかまち食堂2階大広間で開催いたしました。開会前に唱歌「春の小川」を歌い、今年度は飯山市社会福祉協議会事務局の西川遼馬様にご臨席頂いて、ご祝辞をいただきました。飯山支部以外の方も参加してください総勢37名での開催となりました。

会議では、平成28年度支部事業並びに決算報告及び29年度事業計画を満場一致で承認をいただきました。総会終了時に新入会員の紹介を支部長より行いました。





2部のステージ発表では、シニア大OBコーラスが「早春賦」「365日の紙飛行機」「どこかで春が」「故郷」を、飯山ハーモニカクラブが「麦の唄」「人を恋うる唄」を披露しました。

栗原米子さんは南京玉スダレと最近はやりのピコ太郎をユーモアたっぷりに披露され、会場を大いに沸かせました。

展示の部では「みゆき野絵楽会」の絵画等、パソコンクラブの作品、個人では峰村眞さんの飯山線を走るSLの雄姿を撮った写真が展示され会場を飾りました。恒例の一杯会も和やかに進み、親交を深めました。 **【担当:飯山支部 前澤政宏】**



山ノ内支部定期総会

平成28年度山ノ内町賛助会定例総会を3月15日、町文化センターに於いて会員20名の出席で開催しました。

鈴木会長より、平成元年に長野県長寿社会開発センターの趣旨に呼応して町賛助会を結成し、28年になります。現在は2グループ40名で活動していますが、新規加入者も少なく大変厳しい現実には直面しています。

29年度は「自分の居場所と出番がある賛助会をめざし」、併せて「意識づくり・人づくり・健康づくり・生きがいがづくり」を事業の重点に置き、「少数精鋭の山ノ内町賛助会」という意気込みで活動をしたいと思っておりますので、会員のご支援ご協力をお願いしたい旨、挨拶がありました。

議案は提案どおり承認され、総会後の懇親会では賛助会について種々活発な意見で盛り上がり、盛会のうちに終了しました。



【担当:山ノ内支部 佐藤英彦】